

公益財団法人佐賀市文化振興財団設立30周年記念

高雄有希 ピアノリサイタル in ひがしよか

溢れんばかりの才能!天才ピアニスト高雄有希が贈る陶醉と熱狂のコンサート

2018 **11月18日(日)**

開場13:30 開演14:00

東与賀文化ホール

(佐賀市東与賀町大字下古賀1228-3)

PROGRAM

ドビュッシー

前奏曲集第1巻より
亜麻色の髪の乙女
アナカプリの丘
沈める寺
西風の見たもの

スクリャーピン

ピアノソナタ第3番嬰へ短調 Op. 23

～休憩～

ドビュッシー

前奏曲集第2巻より
ヴィーノの門
月の光のふりそそぐテラス
奇人ラヴィーヌ將軍
花火

ヒナステラ

ピアノソナタ第1番 Op. 22

プログラムは演奏者の都合により変更になる場合がございます。



入場券(全席自由)

【一般】2,500円 【大学生以下】1,000円

(当日各500円高)

- 本公演は佐賀市文化振興財団設立30周年事業のため、特別価格での設定となっております。
- 未就学児の入場は出来ません。(託児サービスはございません。)

【プレイガイド】

東与賀文化ホール ☎0952-45-3939
佐賀市文化会館 ☎0952-32-3000
佐賀玉屋、アートミュージック、
中央楽器モラージュ佐賀店、小川楽器佐賀店
チケットぴあ(Pコード 126-344) TEL0570-02-9999
ローソンチケット(Lコード 82564) TEL0570-084-008

チケット予約・お問合せ

東与賀文化ホール TEL0952-45-3939

E-mail higasiyokabunka@gmail.com URL http://www.shinpoo.jp/

◆主催:公益財団法人佐賀市文化振興財団

●後援:佐賀市教育委員会、エフエム佐賀

2018年度オフィシャルパートナーとして、佐賀市文化振興財団の文化事業への協賛を通し地域文化の振興をサポートします。

西九州TOTO

医療法人 春陽会 うえむら病院

JF 佐賀県有明海 漁業協同組合

JAバンク佐賀

戸上電機製作所

RICOH

溝上薬局

大坪産業株式会社

佐賀信用金庫

松尾建設株式会社

BCC

プロフィール

高雄有希 (たかおゆうき)

幼児期を大学教授の父親の仕事の関係でアメリカで過ごす。早くから繊細な音に興味を示し、母親よりピアノの手ほどきを受ける。“自由に音楽を”の環境の中、**5才**で多数の小品を作曲、才能を示す。これまでに、ソナタ、ラプソディ、協奏曲、交響曲、オペラなど数多く手がける。**9才**でデビュー。敬愛するモーツァルトの足跡を訪ねヨーロッパ7か国を回り、なお一層自分の音楽を表現したいと熱望する。福岡教育大学附属福岡中学校卒業後、**15才**で入学を許可されリュウベック音楽大学に留学。モスクワ、ニューヨーク、ロンドン、パリ、リュウベック、ジュネーヴ、ワルシャワなど欧米で研鑽を積み、レフ・ナウモフ氏、ジェイムズ・トッコ氏に師事。

国内外での演奏活動の傍ら、東京大学文科Ⅲ類を受験し合格、文学部卒業。同大学院人文社会系研究科修士課程修了。現在、東京大学大学院総合文化研究科博士課程で文学者・音楽学者として研究に従事する。表象文化論専攻。演奏会やコンクールの審査、マスタークラスで後進の指導等、その活動は多岐にわたる。

海外での活動

* 北ドイツ・リュウベック、シュレスヴィヒ・ホルスタイン音楽祭マスターコース、**最年少 14 才**オーディション合格。演奏会出演、奨学金を授与される。音楽を旅して、ウィーン、プラハ、ブダペシュト、ヴェネツィアを回る。

* シカゴ、ラヴィニア・フェスティヴァル、**最年少 15 才**オーディション合格、演奏会出演。The Waldo Morgan Allen Memorial Scholarship、Charles E. Culpeper Foundation Scholarship の奨学金を受ける。

* **第 10 回チャイコフスキー国際コンクール最年少 16 才セミファイナリスト。**

* ワルシャワ始めポーランド7都市でリサイタル。

* **第 6 回シドニー国際ピアノコンクール** (380 余名の応募者に対し世界 10 数カ所で審査委員長によるオーディションが行われ 37 人が選ばれる) に**最年少 18 才**で出場し、会場の聴衆及びコンクール放送視聴者の投票による**1 位 (The People's Choice Prize Winner)**、審査員による**2 位**を受賞、シドニー、メルボルン、キャンベラ他の演奏会で絶賛を博す。

* ロンドン・ウィグモアホールでソロリサイタル。6 回のアンコールに応える。

* ロサンゼルス・ハリウッドボールで**ロサンゼルス・フィル**と共演。およそ**1万7千**の聴衆が熱狂。

* ベルギー・ブリュッセルフェスティバルでソロリサイタル。ベルギー放送チャンネル 3 (ミュージック 3) : **特別番組 “Yuki TAKAO”** 2 日連続 90 分放送。

* オーストラリア=ニュージーランド・コンサートツアー。シドニー、メルボルン、オークランド他で各シンフォニーオーケストラと共演、ソロリサイタル。**シドニー・オペラハウスのコンサートでは 2800 席のチケット完売**、熱狂的な当夜の模様を ABC がライブ放送する。

* ドイツ・ボッフムでソロリサイタル。「鍵盤の奇蹟」「巨匠の後継者である若きピアニスト」と有力紙ヴェストドイチェ・アルゲマイネ・ツァイトゥングが最大の賛辞を与える。

* ロサンゼルス・ドロシーチャンドラーホールでロサンゼルス・フィルと共演。「若いエネルギーがロス・フィルをしっかりと掴んだ。真珠のように美しい詩情豊かな演奏」(ロサンゼルス・タイムズ紙)

* オーストラリア・アデレードでアデレード・シンフォニーオーケストラと共演。3 夜連続チケット完売のコンチェルトが熱狂的に迎えられる。

* オーストラリア・パースで西オーストラリア・シンフォニーオーケストラと共演、ソロリサイタル。鳴り止まない拍手と喚声に会場が揺れる。「信じられないプロコフィエフ・トッカータ！ こんな生演奏はめったに聞けない」「彼は巨匠ホロヴィッツやリヒテルを超えた」(ザ・ウェストオーストラリアン紙)

* ドイツ・ボッフム他でソロリサイタル。「これは神業だ！ 陶醉！ 恍惚！ 熱狂！ 歴史に残る名演！」(ヴェストドイチェ・アルゲマイネ・ツァイトウング紙、ディーヴェルト紙)

* 中米グアテマラ、ドミニカ共和国各文化省、日本大使館の招聘(国際交流基金の後援)で、国立交響楽団との共演、ソロリサイタルを行い両国間の文化交流に貢献。すべての演奏会がチケット完売、総立ちの喚声でホール中が熱狂する。

「高雄有希 日本から世界へ音楽の贈りもの——民族・国境を越えて——

彼は、この若さで既に、世界中の選りすぐられた音楽家のひとりに数えられる。」(オイ紙)

* 北アフリカ地中海沿岸国アルジェリアで行われたソロリサイタルは、日本・アルジェリアにおいて10年以上も途絶えていた文化交流再開第1回の記念すべき演奏会(アルジェリア文化省、日本大使館の招聘、国際交流基金の後援)で、熱狂した観客が総立ちとなる。これにより世界5大陸での演奏会を成し遂げる。

* 最年少でスタインウェイ・アーティストの称号を与えられる。

「世界が認めた天才ピアニストは、溢れんばかりの才能で、聴衆を彼の世界に引込み熱狂させた。モーツァルトの優雅、純粋、素朴、リストの斬新、ラヴェルの精密、豪華、鍵盤を愛撫する巧みさ、そしてドミノ倒しの豪快なグリサンド、きらびやかな、時におどけたような和音——叙事的で抒情的な構築——彼の演奏には、壮大なオーケストラの広がりがある。」
(エル・ワタン紙)

シドニー及びメルボルン・シンフォニーオーケストラとのリスト1番とラフマニノフ2番、ヤナーチェク・フィルとのプロコフィエフ2番とラフマニノフ2番、ラトヴィア国立響とのチャイコフスキー1番とラフマニノフ3番などの2大コンチェルトの一夜は、観客を驚嘆させ満場の喝采を博す。

国内では、これまで福銀ホールにおける九州交響楽団とのコンチェルト(12才)、メルパルク福岡でのソロリサイタル(14才)を始め、アクロス福岡シンフォニーホール、札幌コンサートホールKitara大ホール、大阪フェニックスホール、京都コンサートホール、神戸朝日ホール他各地で演奏活動を行い、「聴く者を熱狂させる音楽性、みずみずしい感性とファンタジーの持ち主」(毎日新聞)「個性的で豪快、情熱的な演奏。豊かな詩情を宿した表現。これほど楽譜にこだわらないで感じたままを音にしたと思える演奏は初めて」(音楽の友)との賛辞を得、熱狂的に支持されている。